

学びっ!

人と自然の応援情報誌

ハーモニー64号
20教 P2-044A3

hitohaku
2009
news paper

デスティネーション
キャラバン企画



恐竜 取り出石 すを

—シリーズ— 地域の達人
横内悦実氏



ひとはく恐竜・化石大作戦!

Spring

2006年8月、丹波市山南町で恐竜化石が発見されました。あれから2年半、発掘された化石のクリーニング作業や今冬には第3次発掘が行われるなど研究がつづけられています。



初夏の鳴く虫と巡回展

ぎっちゃん君参上!

バッタ・コオロギ・キリギリスというの、どこにでもいるんだけど、じっくり見ることはないので、標本やパネルでしっかり見れますよ。巨大模型が目玉かな。



ボルネオ ジャングル 体験スクール 始動。

第11回目を迎えるボルネオジャングル体験スクールが平成21年7月末～8月始めにかけて開催されます。



ひとはく恐竜ラボ山南ルームで化石のクリーニング作業をしています。発掘期間中になると、クリーニング作業が休みの日は発掘ボランティアとして発掘調査に参加。第二次発掘調査中の平成20年2月5日（横内氏の誕生日）に、竜脚類としては国内では初、世界的に見ても10数例しか発見されていない環椎（かんつい：首の骨で第一頸椎）を見つめました。

ひとはく恐竜ラボ 山南ルーム



山南ルームは丹波市と共同で設置され「丹波竜化石工房」とも呼ばれています。入場無料でガラス越しに恐竜化石のクリーニング作業を間近に見られます。

第3次発掘 最新情報

丹波の恐竜化石の第3次発掘調査は、2008年12月2日に重機による掘削が開始され、2009年1月9日からは研究員とボランティアによる削岩機やタガネなどを使った手作業による発掘作業が始まりました。

共生のひろば 開催。

2月11日（水・祝）に開催いたしました共生のひろば。発表者・共同発表者、聴講者をあわせて300名（！）が集まり、19件の口頭発表に耳を傾けるとともに、27件のポスターと作品の前で楽しい情報交流が行われました。



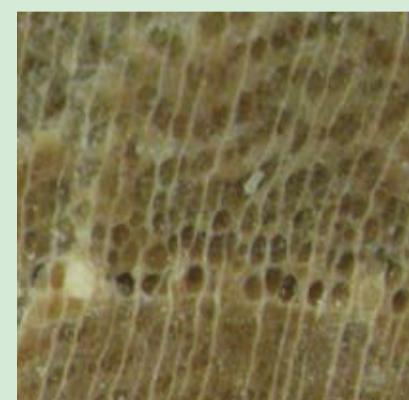
冬のひとはく図鑑



よく見よう
ツクシを

木材化石

珪化木
神戸層群の



北摂里山検定 実施しました。

1月11日（日）に、「北摂里山検定」を人と自然の博物館で実施しました。合格者は、正解数に応じて特級、一級、二級の認定証が授与されます。



サイエンスショー 大盛況。

科学実験や科学工作の36ものブースがひとはくに集結！2月15日（日）、ひとはくサイエンスショーが開催されました。